

フェルトで作るカラフルなアクセ

新興・個性派

ヒト／コト／モノ

マーブル柄でカラフルな色が特徴の「シムシム」はフェルトでできた珍しいアクセサリーだ。「元々は趣味で自分用に作っていた。販売しようとは思っていなかった」とシムシムアンリミテッド(大阪府枚方市、電話072・813・9733)の桑山聖子社長兼デザイナー。合同展示会への出展も始め、フェルトアクセサリーを広めていく。

スタンス

シムシムアンリミテッド社長兼デザイナー

桑山聖子さん



一粒ずつゆっくりの作り込む

〇〇にこだわりの方は簡単。オリジナルを含め100色以上ある国産メリノウールから4色を組み合わせて、手で丸める。特別な機械や道具は必要ない。そのため、14人のスタッフはほとんどが主婦。自宅で商品を作ってもらっている。

丸めるだけといっても実際はそう簡単にはいかない。「継ぎ目が見えないようにしたり、均一のマーブル柄を出すには、実は高度な技術が必要」(桑山聖子

さん)。そのため、研修期間は毎日丸め続けて、そのたびに検品リターに見てもらおう。丸の形や柄の出方でおかしな箇所について指導する。「重さが〇〇に多少変化するだけで、全体のバランスがおかしくなってしまう」と、専用の計量機を使って重量の調整もこまめにしている。

何度も繰り返して、最終的にリターから合格をもらえれば生産に入ることができる。毎日丸め続けて練習しても一人前の商品を作るには平均2カ月、人によってはそれ以上掛かる。

企画数は65型まで増えた



の、粒を多く使ったネックレスだと2万円以上になる。それでも品質重視で一つずつ丁寧に作った商品には、20・80代の幅広い年代の女性ファンがついている。

高級感あるナチュラルスプレンドと価格を抑えカジュアルさを出したリラックスジェラートの2シリーズを企画する。特徴的なのは色のネーミング。例えば、ナチュラルスプレンドシリーズならスワン、オーシャン、フェアリーなど展開する6色にそれぞれ独特の名前を付けている。

全ての色にシーンを演出するテーマを持たせている。デートならホワイトをベースに白鳥のような透明感を出したスワン。知的に仕上げるならパールを使い夜の霧をイメージしたナイトフォグ。同じ型でも色を変え

るとガッツと雰囲気が変わる。ピアスで4600円〜1万5000円(ナチュラルスプレンド)、1800円〜5600円(リラックスジェラート)など。

海外展示会にも出展

桑山さんは京都精華大学を卒業後、ウエブデザイナーとして就職。約4年勤めて、退社してからは趣味でピアスを使ったネックレスを作っていた。偶然デキスタイルに詳しい知人がそれを見て「毛で作ってみたら面白いんじゃないか」と言われた。いざ作ってみると「色を自由に混ぜ合わせてマーブル柄を作るのがすごく楽しかった」。作った作品を自分のホームページに掲載している。百貨店から声が掛かり、思い切った催事販売に参加した。店頭販売は初めてだったが、1週間で15万円を売り上げ「自分の作ったものが買ってもらえる喜びを感じた」。その後はデザイナーが集まるイベントなどに出て販売会を続け、06年にシムシムを立ち上げた。前期(12年7月期)は百貨店の催事販売とネット販売のみで売上高は約200万円。卸販売を始めるため、10月に渋谷ヒカリエ・ヒカリエホールで開催された合同展「ラグイン」に出展。百貨店や専門店など数十社の小売店と名刺交換をした。来年1月にはパリの雑貨見本市、ブルミエールクラスへの出展も決まっている。「海外へフェルトアクセサリーの魅力を発信したい」と意欲を燃やす。